



発行日/2024年10月24日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail:mimi@sakai-kfp.info

みみより

75

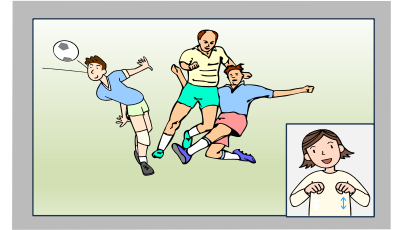
ごあいさつ

鬼頭 高士

過ごしやすい季節になりました。食欲の秋ですので、健康診断も近いですが、摂生は置いておいて、おいしいものでも食べて元気に過ごしていきたいものです。

さて、先月9/13～15に第58回全国ろうあ者体育大会が群馬県で開催されました。初の試みとして、ろうキャスター・解説者によるLIVE配信がありました。解説を通して種目の専門知識や選手の技術や背景などを知ることができ、より観戦を楽しむことができました。今回の試みに対して、

ろうキャスター・解説者だけでなく、そのパートナーとなる通訳者も研修を受け、とても臨場感のある読み取り通訳が行なわれていました。もちろん要約筆記による文字情報もあります。来年のデフリンピックに向けて大いに盛り上がり行ってほしいですね。ご興味のある方はYouTubeのアーカイブで観ることができますので、ぜひご覧ください。



開催事業報告



《もじサロン（筆談会・わいわいおしゃべり会）》



9月は3名の参加者。8月から開講中の「難聴者のためのコミュニケーション教室」の参加者へも声をかけ、ご参加いただきました。補聴器とスマホをテーマにしたところ、使う方と使わない方がおられたので、職員を含めて2名は補聴器とスマホアプリのお話、他の2名は、手話と筆談を併用してのおしゃべりが弾んでいました。

10月は6名の方にご参加いただきました。病気の話もみんなで共有すると笑いがこぼれる場面もあり、「誰かと話す」、「聞いてもらえる」場の大切さを改めて感じました。また、後半は「ディスコン」の紹介で盛り上がりました。「どんな競技?」、「初めて聞いた!」と参加者も興味津々。紹介して下さった方は「説明が難しい!」と頭を抱えつつ、身ぶり、手ぶりにイラストまで駆使して説明してくださいました。

難聴者は補聴器を使う・使わない、手話を使う・使わない、など個人によって状況が様々です。補聴器を使ってないから…、手話を使えないから…など全く気にせず、難聴者同士、書いておしゃべりを楽しみましょう♪

※お身体の状況により書くことが難しい方も、参加できる方法を一緒に考えますのでご相談ください。

《みみサロン》

9月のみみサロンは、字幕付き映画の体験会を行いました。作品は、「ツレがうつになりまして。」。うつ病を発症した夫とその妻の暮らしを描いた作品で、うつ病という題材をコミカルに、温かく描いています。参加者は7名と少なかったのですが、背景音や温かみのあるセリフが伝わったこともあり、映画の世界にどっぷり浸っていただけました。

今までの体験会では「要約字幕(内容はそのままに、読みやすいように要約)」を利用していたのですが、今回は「全文字幕(話されているセリフのまま)」で観ていただきました。字幕が気にならないくらい内容が良かったとの感想が多く、全文字幕に違和感がなかったということでしょう。字幕の好みは、セ

リフ・効果音など全てを文字で知りたい人と、まとめて短いほうが負担がなく見やすいという人に分かります。日本語字幕付き映像作品が増えてきて嬉しい限りですし、2種類の字幕を選べるようになるのもそう遠くないかもしれませんね。

字幕付き映画の体験会は、毎年、必ず1回は企画しています。字幕の付け方に対するご意見を伺い、字幕ボランティアに還元することもあります。会場でたくさんの方に楽しんでいただくことはもちろん、みなさんのご意見は、利用しやすい字幕を提供するための資料にもなりますので、ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

【参加者の声】

- ・ろう者がもっと観に来て欲しかった！！
- ・ゆっくりと鑑賞できる場を提供してくださってありがとうございます。
- ・勇気を出して来てよかったです。ありがとうございます。我幸いにも病を得たり菩薩の心が培われ素直な心が養えます。
- ・うつ状態とは見たことがなかった。治らないと思ったが、そばにいる人と対話が大切だなと思った。もう一度見たいのであるなら借りて帰ります。

邦画を日本語字幕付きで映画を観よう！

洋画は字幕付きで上映されているのに、邦画の字幕付き上映はごくわずか。きこえる友人や家族と一緒に楽しみたいと思っても、なかなか機会がありませんね。視覚・聴覚障害者センターのビデオライブラリーには、字幕付きの邦画のDVDがたくさんあります。センター内での視聴や貸出ができますので、ぜひ、ご活用ください。初めて利用する方のみ、本人確認ができる証明書を持ってセンター窓口にお越しください。



利用者区分	利用できる範囲
①堺市在住・在学・在勤の聴覚障害者(児)とその保護者 ※身体障害者手帳がなくても可	現在、視覚・聴覚障害者センターにあるすべての作品の利用が可能
②堺市内の聴覚障害者関係団体・学校・及び施設	
③堺市内の公的機関・福祉施設等	
④堺市在住で、聴覚障害者福祉に従事・または関心を持つ方	A区分(ピンクのラベルのDVD)のみ利用が可能

【貸出期間】 21日間(郵送の場合は24日間)。

【貸出本数】 1回6本まで。

【貸出方法】 来所：センター内ビデオライブラリーにあるDVDを窓口にお持ちください。

郵送：ホームページ掲載の目録から、利用したいDVDのタイトルをFAXまたはメールでお知らせください。

【返却方法】 来所：センターの窓口でお声かけください。

郵送：郵便局で「聴覚障害者用ゆうパック」をご利用ください。
送料100円(60サイズ)

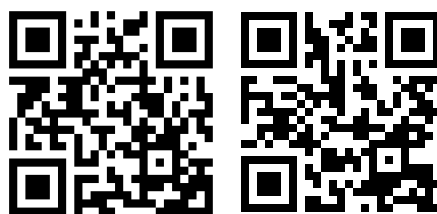
※堺市立図書館のカウンターでも返却できます。ポストには入れないでください！

【利用時間】 火曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時

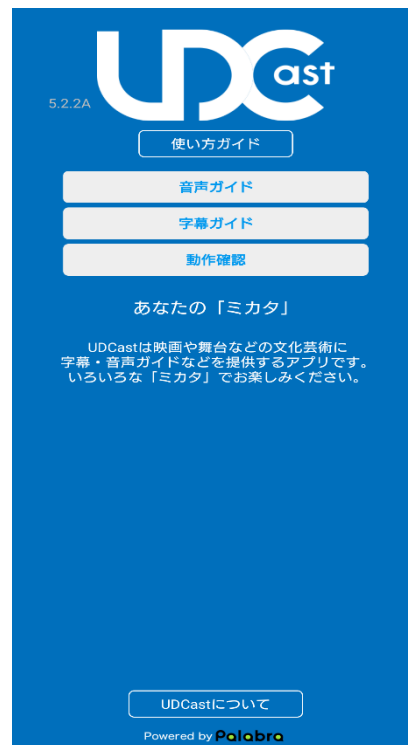
また、スマートフォンのアプリを使って字幕利用できる映画館もあります。現在は「UDCast(ユーザーキャスト)」と「HELLO! MOVIE(ハロームービー)」のふたつがあり、このサービスに対応している映画館で利用できます。事前にアプリをスマートフォンかスマートグラスにインストールし、字幕ガイドをダウンロードしておく必要があります。



映画館内でアプリや機器が使用できる作品には、上記のマークが付いています。上の二次元コードから情報サイトにアクセスできます。利用に必要なメガネ型端末を貸出している映画館の情報も載っています。



HELLO! MOVIE UDCast



TOHO シネマズ

機器を使うのはちょっと苦手…という方は、「日本語字幕付き上映」を利用してみませんか？ セリフや効果音が映画の画面に文字表示されるので、気軽に楽しんでいただけたらと思います。上映している映画館に限られるほか、すべての上映に字幕が付いているわけではありませんので、左の二次元コードから、最新の上映情報をご確認ください。

Netflix(ネットフリックス)、Amazon prime Video(アマゾンプライムビデオ)、Hulu(フールー)などのインターネット動画サイトでも、「バリアフリー日本語字幕付き」の映像が見られます。有料サイトですが、無料のお試し期間を設けていますので、ご自身に合うかどうかご確認ください。

テレビ番組では、番組表に「字」などのマークが付いているものは字幕放送です。番組開始直後などに、画面上で「字幕放送」という告知スーパーも入ります。また、字幕付きCMも少しずつ増えています。興味のある方は試してみてください。

視覚・聴覚障害者センターへのご連絡

視覚・聴覚障害者センター(聴覚障害者情報提供施設)では、いろいろな方法でみなさまからのご連絡やお問い合わせを受けています。特に FAX の場合、番号を間違えると他の市民の方にご迷惑をおかけしてしまいますので、ご送付の際はよくご確認の上でお送りください。

FAX 番号

072-2-43-2222

電話番号

072-275-5024

テレビ電話

スカイフォン
4495 3806



スカイプ
視聴覚 A 堺市



メールアドレス

代表: mimi@sakai-kfp.info

行事申込: event@sakai-kfp.info

市民向け手話講座(秋コース)へ!

各区の市民向け手話講座秋コースは、9月中旬で申し込みを締め切りました。手話を初めて学ぶ人たち全区 87 名が受講することに決まりました。より多くの方がコミュニケーション方法を学び聴覚障害者と会話ができますように。

実技講座 頑張っています!

チームワーク(全体投影)の実技講座に続き、ノートテイクの実技も始まりました。2ヶ月あまり実技ラッシュが続きますが、要約筆記の三原則、「速く」・「正しく」・「読みやすく」を意識して取り組みましょう。

センター(聴覚)の行事

※行事はすべて事前申込が必要です。

- 11月 8日(金) 13:30~16:30
補聴器相談
- 11月 14日(木) 11:00~12:30
もじサロン(筆談会)
- 11月 16日(土) 14:00~16:00
みみサロン
講演「隠岐の島とクリエイション」
- 12月 12日(木) 14:00~16:00
もじサロン(わいわいおしゃべり会)
- 12月 13日(金) 13:30~16:30
補聴器相談

みなさまのご参加をお待ちしております。

12月7日(土)は、障害者週間フェスティバルです。お菓子や野菜の販売のほか、手話での絵本の読み聞かせ、大道芸など、見て楽しんでいただける企画をご用意しています。ぜひお越しください!



ビデオライブラリーのおすすめ

「silent 1」

高校時代、青羽紬と佐倉想の2人は級友の戸川湊斗の紹介でつきあい始めます。2人は幸せな時を過ごしていましたが、大学進学というタイミングで紬は想から一方的に別れを告げられてしまいました。それから8年の時が過ぎ、紬は駅で想の姿を見かけ思わず声をかけますが想は気付きません。数日後、もう1度想に会いたいと思った紬は見かけた駅へ向かいました。

「ろうの演出家米内山明宏さんをしのんで」

昨年1月に亡くなったろうの演出家・米内山明宏さん。日本ろう者劇団を立ち上げ、聞こえる人も聞こえない人もともに楽しめる演劇を模索してきました。

日本手話やろう文化を聴者に伝えるため、長年にわたり手話の指導も行ってきた米内山さんの活動を紹介します。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

- ・登録者合同研修 10/12
- ・手話通訳者実技研修 10/23

- ・要約筆記者実践研修 11/2 「事例検討」
- ・手通訳者実践研修 11/14
「通訳時の困りごとを共有しましょう」
- ・手話通訳者実技研修 11/30 「読み取り通訳」
- ・要約筆記者実技研修 12/19 午前：手書き
午後：PC

センター(聴覚)の

公式LINE登録はこちら→
月2回程度、情報をお届けしています。
きこえる方はご遠慮ください。



事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
8月	派遣数	174件	16件	6件	9件	6人	26本
	派遣人数	182人	33人	6人	30人	新規登録者：0人	
9月	派遣数	182件	22件	10件	6件	19人	40本
	派遣人数	192人	50人	18人	24人	新規登録者：3人	

ご協力
ありがとうございました

